

# アジア経営学会 第19回全国大会（@国士舘大学）

## The 19<sup>th</sup> Annual Meeting

Japan Scholarly Association for Asian Management (JSAAM)

統一論題「アジアにおける競争と共生」

日時：2012年9月21日（金）22日（土）23日（日）

会場：国士舘大学 世田谷キャンパス

委員長：林倬史、事務局長：田淵泰男

キャンパスへのアクセス：

小田急線梅ヶ丘駅下車、徒歩9分

東急世田谷線松陰神社前駅または世田谷駅下車、徒歩6分

渋谷駅南口バス乗場18番「世田谷区民会館行」バスで終点下車、徒歩1分



→ 徒歩ルート

問い合わせは事務局：加藤寛之（国士舘大学）[hirokatohirokato@gmail.com](mailto:hirokatohirokato@gmail.com)までお願いします。

## メイン会場（34号館B棟3階301教室、懇親会34号館10階スカイラウンジ）

9月22日（土）「開会挨拶」・「記念講演」・「統一論題1」・「シンポジウム1」・「会員総会」・「選挙」・「懇親会」  
 \*懇親会は34号館10階スカイラウンジ（同じ建物内でエレベータで移動）  
 9月23日（日）「統一論題2」・「シンポジウム2」・「閉会挨拶」

	時間	会場：34号館B棟3階301教室
9月22日 （土曜日）	9:45	開会挨拶
		司会：第19回全国大会準備委員長 林倬史（国土舘大学）
		挨拶：アジア経営学会会長 植竹晃久（慶應義塾大学名誉教授）
	13:15	記念講演
		コーディネーター：井口知栄（慶應義塾大学）
		テーマ：「マンドラム社のアジア事業の現状と課題」
		講師：北村達芳氏（株式会社マンドラム常務執行役員）
	14:15	休憩
	14:25	統一論題1：「アジアにおける競争と共生」
		司会：柳町功（慶應義塾大学）・塩地洋（京都大学）
		趣旨説明：プログラム委員長：柳町功（慶應義塾大学）
		第1報告：朴泰勲（大阪市立大学）
		テーマ：「ハイブリッド型組織間協業とその形成要因－現代自動車の協業分析－」
		コメンテータ：那須野公人（作新学院大学）
		第2報告：李澤建（大阪産業大学）
		テーマ：「競争優位と組織ダイナミクス：奇瑞汽車の自立過程を焦点に」
		コメンテータ：丸川知雄（東京大学）
	16:00	休憩
	16:10	シンポジウム1
	17:00	総括：塩地洋（京都大学）
	17:10	会員総会
	18:10	選挙
	18:25	移動：エレベータで34号館（同じ建物内の）10階スカイラウンジへ移動
	18:30	懇親会：大会事務局長田淵泰男、
		挨拶：国土舘大学学長朝倉正昭、アジア経営学会会長植竹晃久（慶應義塾大学名誉教授）
9月23日 （日曜日）	13:00	統一論題2：「アジアにおける競争と共生」
		司会：吉野文雄（拓殖大学）・夏目啓二（龍谷大学）
		趣旨説明：吉野文雄（拓殖大学）
		第1報告：石上悦朗（福岡大学）
		テーマ：「インド経済のグローバル化とインフォーマル化：見えにくい共生の展望」
		コメンテータ：川端望（東北大学）
		第2報告：星野裕志（九州大学）
		テーマ：「日本企業とアジアにおける共生の戦略－グラミン・国連機関との連携の事例を中心として」
		コメンテータ：林倬史（国土舘大学）
	14:35	休憩
	14:45	シンポジウム2
	15:20	総括：夏目啓二（龍谷大学）
	15:25	閉会挨拶
		会長挨拶：植竹晃久（慶應義塾大学名誉教授） 実行委員長挨拶：林倬史（国土舘大学）
	15:30	解散

## 自由論題：9月22日（土曜日）@ 国士舘大学世田谷キャンパス 34号館

		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	休憩室	理事会・ 評議員会
教室		A棟2階 207教室	A棟2階 208教室	A棟3階 308教室	A棟3階 309教室	B棟3階 302教室	B棟3階 305教室
10:00	司会者	風間信隆（明治大学）	中川涼司（立命館大学）	片岡信之（桃山学院大学）			
	テーマ	中国自動車メーカーの戦略と競争優位性に関する研究	中国のサービス産業における労務管理の実態と展開	海外子会社の財務情報の開示についての一考察—日中会計制度等の比較検討			
	報告者	孫茜（国士舘大学・院）	竇少杰（同志社大学）	林徳順（日本大学）			
10:35	討論者	古井仁（亜細亜大学）	横井和彦（同志社大学）	宮原裕一（国士舘大学）			
10:40	司会者	小山修（札幌大学）	龔曉軍（名古屋外国語大学）	郭洋春（立教大学）	濱田初美（立命館大学）		
	テーマ	ハイブリッド車の競争戦略とアジア展開	中国企業のビジネスモデルと経営規範	日韓中における再生可能エネルギー関連ビジネスの動向と戦略	台湾企業の製販統合型経営と経営ノウハウの移転		
	報告者	江小涛（作新学院大学・院）	高久保豊（日本大学）	尹卿烈（福島大学）	鐘淑玲（東京工業大学）		
11:15	討論者	山田雅俊（玉川大学）	劉永鵬（東洋大学）	安田賢憲（創価大学）	肥塚浩（立命館大学）		
11:20	司会者	橋本輝彦（立命館大学）	川井伸一（愛知大学）	仲田正機（京都橘大学）	安積敏政（甲南大学）		
	テーマ	中国の低速電気自動車と日本への含意	中国国有農場改革	東アジアにおける研究開発費会計基準の統合化に関する考察	東アジア造船業における競争構図と製品セグメント		
	報告者	塩地洋（京都大学）	立石昌広（長野県立短期大学）	宮原裕一（国士舘大学）	麻生潤（同志社大学）		
11:55	討論者	知久勝弘（トヨタ車体株式会社）	高久保豊（日本大学）	王昱（関西学院大学）	加藤寛之（国士舘大学）		
12:00	昼食	昼食を事前申し込みされた方は休憩室（34号館B棟302教室）で受け取ってください					理事会・評議員会

\* 「所属」については、大学の専任教員、非常勤講師、ポスドク研究員などの場合は大学名とし、大学院在学中の場合は「院」と付記してあります。

**自由論題：9月23日（日曜日）@国土館大学世田谷キャンパス 34号館**

		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	休憩室	理事会・ 評議員会	
教室		A棟2階 207 教室	A棟2階 208 教室	A棟3階 308 教室	A棟3階 309 教室	A棟3階 310 教室	B棟3階 305 教室	B棟3階 302 教室	B棟3階 305 教室	
10:00	司会者	金山権（桜美林大学）	佐久間信夫（創価大学）	上田義朗（流通科学大学）	宋娘沃（中国短期大学）	藤澤武史（関西学院大学）	高津斌彰（新潟大学名誉教授）			
	テーマ	世界最高峰エヴェレストを巡るネパール観光に関する考察	タイの医薬品産業とTRIPSへの対応	カンボジアの金融機関の経営戦略	韓国における靴産業の空洞化と転換期	研修・技能実習制度の認識と現状	縁故関係からみる韓国の社外取締役の独立性の問題			
	報告者	काका・क्रिश्ना・बाहदुर（創価大学・院）	森哲也（拓殖大学・院）	廣畑伸雄（山口大学）	姜尚民（立命館大学・院）	陳雲芳（同志社大学・院）	李昭娟（創価大学・院）			
	討論者	四宮由紀子（近畿大学）	荒井将志（杏林大学）	吉野文雄（拓殖大学）	小玉敏彦（千葉商科大学）	賈曄（東京国際大学）	尹卿烈（福島大学）			
10:35										
10:40	司会者	中川涼司（立命館大学）	大西勝明（専修大学）	古賀義弘（嘉悦大学）	宋娘沃（中国短期大学）	藤澤武史（関西学院大学）	小林守（専修大学）			
	テーマ	国際分業における企業間関係の構築	海外派遣された日本人技術者の人的資源管理の課題	機械関連中小企業のベトナム進出についての一考察	韓国における中小企業の現状と経営戦略	バングラデシュにおける人的資源管理と技能形成との関係	イオンがマレーシア商業の近代化に果たした役割			
	報告者	高瑞紅（静岡県立大学）	岡本義輝（宇都宮大学）	近藤信一（機械振興協会）	崔銀順（駒澤大学）	内田智大（関西外国語大学）	増田泰朗（イオン株式会社）			
	討論者	高橋俊一（立正大学）	日高定昭（作新学院大学）	酒向浩二（みずほ総合研究所）	許伸江（跡見学園女子大学）	金綱基之（長崎県立大学）	熊倉広志（中央大学）			
11:15										
11:20	司会者	關智一（立教大学）	麻生潤（同志社大学）	長谷川秀男（高崎経済大学名誉教授）	五味紀男（淑徳大学）	加藤志津子（明治大学）	小林守（専修大学）			
	テーマ	アジアにおけるメタナショナル経営の留意点	中国の建設機械産業の発展と日本企業の中国戦略	日本企業のベトナム進出における日系工業団地の意義	台湾受託製造企業 3社の成長と現状に関する研究	マレーシア企業の海外進出	韓国における地域ブランド現況と課題			
	報告者	鈴木康二（立命館アジア太平洋大学）	韓金江（成美大学）	西山茂（早稲田大学）	秋野晶二（立教大学）	穴沢眞（小樽商科大学）	李美花（大阪成蹊大学）			
	討論者	三嶋恒平（熊本学園大学）	坂本清（大阪市立大学名誉教授）	上田義朗（流通科学大学）	中原裕美子（九州産業大学）	井口知栄（慶應義塾大学）	増田康朗（イオン株式会社）			
11:55										
12:00	昼食	昼食を事前申し込みされた方は休憩室（34 号館 B 棟 302 教室）で受け取ってください								新理事会

\*「所属」については、大学の専任教員、非常勤講師、ポスдок研究員などの場合は大学名とし、大学院在学中の場合は「院」と付記してあります。